

第3回

とかがみつめる与那国の祭祀写真

比嘉康雄・上井幸子 写真展



与那国1972年／上井幸子

比嘉康雄（1938-2000）と上井幸子（1934-2011）は、復帰直後から八重山諸島に通いながら、各地域の祭祀を中心とするシマの風土を丹念に写真に収めていました。比嘉は写真集「神々の古層（全12巻）」において、「⑥来訪するマユの神（マユンガナシー／石垣島）」、「⑨世を漕ぎ寄せる（シツ／西表島）」、「⑫巡行する神司たち（マチリ／与那国島）」の3冊にまとめられ、1990年頃に発刊されて以来30年が経ちました。一方で上井は1972年から10数年間に及ぶ撮影にもかかわらず写真集や写真展などで発表する機会を持たないまま他界しました。

2021年12月7日（火）～12日（日） 12：00～20：00

（＊12月9日は12：00～18：30、12日は12：00～18：00）

会場：那覇市ぶんかテンプス館3階ギャラリー（入場無料）

主催：一般社団法人与那国フォーラム（TEL：0980-87-2166）

協力：まぶいぐみ実行委員会